

縦書き文字

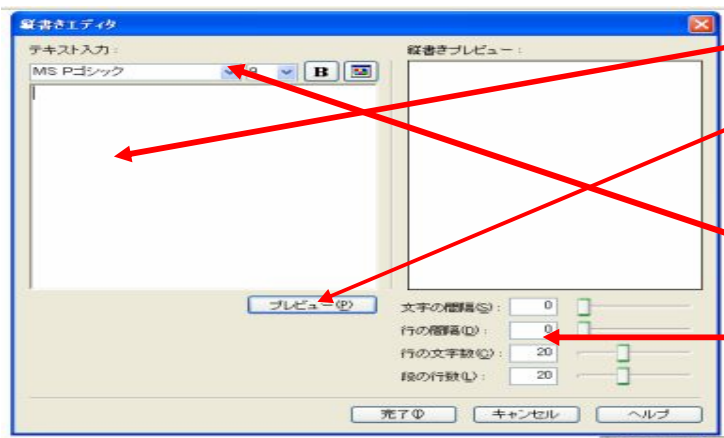
縦書き文字の作成(1)

画像の種類によっては、説明文を[縦書き]にすることでページの見栄えが良くなる場合があります。[縦書き]もメニューの一つに加えて見てください。



画像と俳句を並べて表示させて見ました。
 縦長の画像などには、縦書きが効果を発揮します。
 1行2列の[表]を作り、表の中に文字を挿入します。
 挿入後は罫線を消去します。

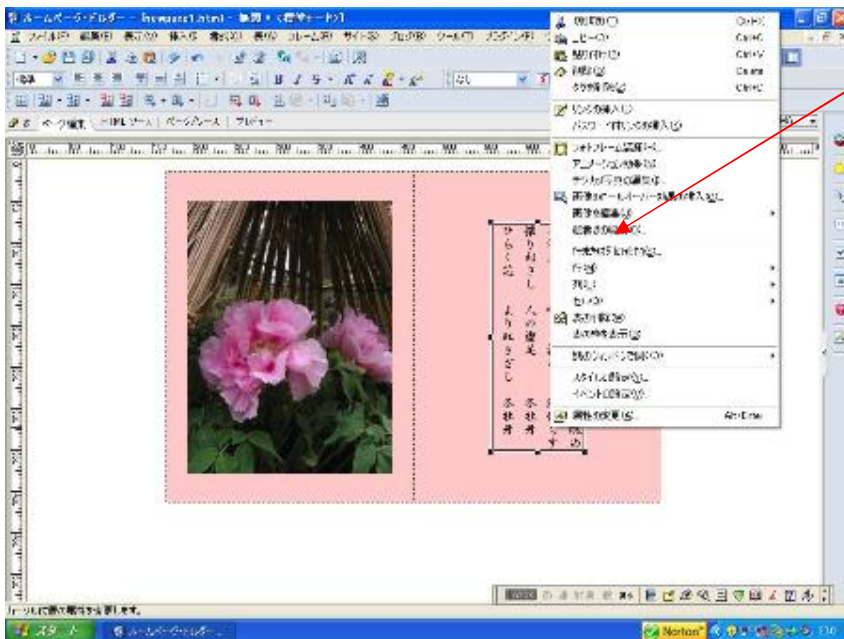
縦書き文字の作成(2) メニューバーの[挿入]から[縦書き文字]を選択します。



[縦書きエディタ]の左サイドのウインドウに書き込みを行います。
 書き込みが終わったあと[プレビュー]ボタンを押すと、右サイドでプレビュー出来ます。
 [書体][サイズ][色]などを設定します。
 下段にある[文字の間隔][行の間隔][行の文字数][段の行数]などを設定します。

文字の書き込みでは最初に文字数を考えて、行数、行の文字数、行の間隔などを設定してください。

文字のサイズ、書体などもファイルの内容によって相応しいものを選ぶ様にしましょう。文字を書き終えた後は、プレビューを押して右のウインドウで縦書きを確認してください。良ければ[完了]ですが、手直しが必要であれば、表示された文字列を右クリックして編集を行ってください。右クリックすると次の画面が表示されます。



[縦書きの編集]を選択してください。ここをクリックすると次の画面が表示されます。



左のウィンドウで文字の修正を行い、プレビューで確認、良ければ完了です。

転送時の留意点

縦文字を挿入すると、ファイルが[vimgtext.gif]という名前が付けられます。編集を行うところのファイルが複数作成されますが、転送時にはこれをすべて転送してください。

文責 今井